

意見募集の結果公表

市民等の意見の概要	件数	意見に対する釧路市の考え方
<ul style="list-style-type: none"> ・結論としては、開館の時間短縮に賛成。西部、東部、中部の各地区とも、17時以降の貸出利用者は2～3名程度にとどまっており、効率性及び経済性の観点、また市の財政や社会情勢の変化に対応するため、早期に時間短縮に移行すべきと考える。 ・情報化社会において、個人がスマートフォンやインターネット等により、いつでもどこでも最新の情報入手が可能であり、時間短縮による影響は少ないと考える。 ・利用者は、優先順位に応じた図書館の計画的な利用(自習室等を含む)や能率的な資料等の活用などを自身で判断し、時間短縮に対応すべきと考える。 ・必要性の低い長時間の職員配置は、職務意欲の低下と人材不足に繋がるものと考え。 ・クレームの多くは話し声や臭気等に関するもの。また要望の多くは、資料等の充実等であり、開館時間に関するクレームは少ない。 ・市民の中には、現在も図書館の閉館時間を18時頃だと思っている方が多いのではと考えられる。 ・近隣の白糠町及び標茶町の図書館においても、平日の利用者は数名程度であり、夕刻の利用は少ないものと思われ、同様の問題を抱えているものと判断する。 	7	<p>【その他】</p> <p>ご意見として伺います。</p>